

2024 年2月号

みなみ苑 新年会

みなみ苑で新年会を開催しました。メニューはちらし寿司、わかめ酢の物、マカロニサラダ、お味噌汁です。ちらし寿司はちょっと多いかな?と、思い提供させていただきましたが、全部召し上がって見えました。デザートイチゴ大福は、お腹いっぱいでしたがデザートは別腹なのかペロリと完食されていました。



お腹も満腹になったところでビンゴゲームの始まりです。ご利用者は、「開くけどそろわんね」「ぜんぜんだめだ」と真剣に自分のカードを見つめていました。ビンゴとなった方から景品を選んで頂き楽しい新年会となりました。



あい寿の丘「福笑い」



あい寿の丘で午後のひと時に福笑いで遊びました。「どうやって並べようか」「難しいねえ、代わりにやって見せてよ」「なんだかかわいい顔になったわ」など楽しんで見えました。



あい寿の丘「寒中見舞い」

ご利用者同士で寒中見舞いを送り合うのは大変なので、ポスターの様に全員に向けて書けるようにしました。ご利用者が台紙を作るときに「寒中見舞いの文字はどこに入れたらいいだろうか」「寒中見舞いのはがきは出したことなかったわ」などおしゃべりをしながら作成されていました。



南知多町デイサービスセンター サテライト「割り干し・切り干し大根作り」

朝一番でご利用者と畑に行き、大根を収穫してきました。収穫した大根を見て「取りたてが美味しんだよね」と話をしていました。たくさんあるので保存ができるように切り干し大根にしようと話が盛り上がり、作ってみることにしました。大根を洗って皮を剥き、先を切って割り干し用にして洗濯干しにかけました。



まだまだたくさんあるのでピーラーで薄く切った大根を千切りにし、切り干し用にして網に乗せ切り干し大根にしました。手際が良くあっという間に完成しました。天日に晒して乾かし上手に出来上がったものを味噌汁に入れ頂きました。「甘くて美味しいね」と大好評でした。

南知多町デイサービスセンター「喫茶店」

おやつ時間に喫茶店を開きました。ご利用者にコーヒー、紅茶、抹茶の中から飲みたいものを選んで頂きました。お菓子は生菓子をご用意。黄色いすいせんの花やうぐいす色の葉をかたどった砂糖菓子が、アクセントで飾ってありました。

ご利用者は、「かわいい、おまんじゅうだね」「食べるのもったいないね」と話しながら召し上がって見えました。



南知多町デイサービスセンター「正月飾り」



今年も正月飾りを作り、新しい年を迎えました。青の濃淡の色がみを貼り、壁面の大きな富士山が出来上がりました。デイホールには職員手作りの門松を飾りつけ、玄関には、昨年作ったお地蔵様や赤べこを正月飾りとして飾りました。手作りの門松を見たご利用者は、「手作りなの？立派にできたね」と驚いてみえました。



南知多町デイサービスセンター「書初め」



年初め恒例の「書初め」を行いました。干支の「辰」や「初春」を漢字やひらがなで好きな文字のお手本を選んでいただき書きました。ご利用者は、筆を持ち何度も納得がいくまで書き直されている方もいらっしゃいました。



ひだまり「新年会」

新年会では、お抹茶と紅白饅頭で新年のお祝いしました。お抹茶は、丁度よい濃さでほどよい甘さのお饅頭。ご利用者は「とてもおいしい。おいしい」「来年も美味しいお饅頭とお抹茶が頂きたいね」と話しながら召し上がって見えました。

職員がこの日のために大きなおみくじを作って今年の運勢を占いました。大きな箱の中のおみくじを念入りにかき混ぜ、じっくり選んだ1枚を引きます。おみくじの内容を読むとニッコリとほほ笑むご利用者も見えました。



ひだまり「コマ遊び」

ひだまりでお正月遊び用に手作りのコマを作り遊びました。新聞広告を折って、きれいなコマを作りました。ご利用者は「昔はよくコマで遊んだよ」と昔話に花が咲き、大変盛り上がっていました。



技能実習生紹介

2月1日よりあい寿の丘及びひだまりで新たに3名の技能実習生（第5期生）の就労が始まりました。まだ今は、日本語の勉強、この地区の方言や風習について勉強をしており終わり次第介護の実習が始まります。

左から「トリアニさん、ティヨさん、コリサーさん」です。当法人では、この3名を含め13名がインドネシアからの実習生として活躍しています。

